

水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち

真崎地区 自治会だより

No.10

発行 平成25年9月25日
編集 真崎地区自治会
(企画総務部会)

電話 ☎283-4477

真崎コミュニティセンター
mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

ごあいさつ

真崎地区自治会 会長 大内 隆彦



例年のない猛暑の中、8月31日には「第6回真崎古墳行灯まつり」が真崎区の各種団体の精力的な事前準備と、舟石川三区、原子力機構荒谷台区の皆様と合同による、地区住民の手作りお祭りとして開催することができ、「地域住民のつながり」に着実に成果が出たことを実感しております。皆様のご協力に感謝いたします。地元の小学生が作成した素晴らしい行灯の絵や、東海音頭による盆踊り大会、抽選会、模擬店での交流等で大いに盛り上がり参加者の親睦に役立てられたと思っています。お祭りも地域自治も参加者一人ひとりが主役になることが必要です。来年は古墳群を利用したお祭りを企画しますので楽しみにしてください。

自治会活動も6年目に入り、各種専門部会の活動も定着してきております。その中で地域内には多様な課題があります。防災、防犯、生活安全、子どもの健全育成、高齢者福祉の増進等です。村の第5次総合計画や、住民基本条例の制定により、これからは地域住民が主体となって自分たちの地域の事は、自分たちで考え、創造し、成長することが求められています。真崎地区の課題を真崎地区の皆様との参加のもと一緒に考え行動したいと思っています。ご意見、ご協力をお願いします。



真崎コミセン内に行灯展示

真崎地区内（村松小と白方小の一部）の児童が絵付けした行灯が飾られ、賑やかに行われた「真崎古墳行灯まつり」の余韻を感じながら、児童達は新学期を迎えております。

色々なアイデアや工夫を凝らした行灯が、1日限りで見られなくなってしまうのが勿体ないとの声があったため、この度は真崎コミセンとの打ち合せにより、10月9日まで調理室前の廊下に展示することになりました。コミセンにお寄りの際は、是非ご覧下さいませようお知らせいたします。

目次

- ・ 真崎地区自治会長あいさつ…………… 1
- ・ 真崎古墳行灯まつり…………… 2
- ・ 地区自治会及び各専門部会の活動…………… 3
- ・ 真崎地区社会福祉協議会…………… 4～5
- ・ 青少年育成東海村民会議村松支部… 6～7
- ・ 真崎地区内の花壇…………… 8

『第6回真崎古墳行灯まつり』 盛大に開催



上の写真では、まつりの風景をピックアップしましたが、この他にも各担当の持ち場で一所懸命にまつりを成功させようと一人ひとりが主役となって、汗をかいていました。

特に石窯ピザに至っては、最後まで行列ができる盛況ぶりであったようです。まつりもピザもそれぞれの人や材料によって、良い味が創り出されます。

様々な組み合わせに応じて無限の楽しさに広がるものと思います。



*** 地区自治会及び各専門部会の活動 ***

地区自治会役員会及び運営委員会 水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち



役員会での審議

住み良いまちづくりを目指して活動しています。
毎月定例役員会を開催するとともに、適宜運営委員会を開催し、地域の課題について話し合っています。
具体的には、通学路の安全確保、地区村政懇談会の運営についての協議や災害対策本部本部員会議、給食・物資班、総務・情報班、支援・救護班の会議などを行いました。

安全・安心部会 犯罪がなく、災害に強い、助け合いのまちづくり

東日本大震災の体験を踏まえ、昨年度は「防災訓練（実行動の確認）」を開催しました。

今年度は防災訓練として、防災機器等の操作や炊き出しの実施を計画しています。



防災訓練風景（昨年度）

建設・環境部会 花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり



春の花植え（真崎コミセン）

東海村主催の「花いっぱい運動」に合わせ、春と秋に地区自治会内の花壇に花植えを行っています。当日は各子ども会・各種団体の方々も同時に各花壇に植え付けを実施しています。（8ページに花壇の写真が載っています）

農・工・商部会 地域連携による豊かな生活ができるまちづくり

企画・総務部会及び朝市運営委員会と合同で、毎月第3水曜日（真崎地区社協のふれあい食事会）の朝8時30分ごろから、真崎コミセンの玄関前で朝市が開催されています。新鮮、安全な野菜を格安で販売するため、多くの方に喜ばれています。また、大きなイベントのときにも出店しています。



真崎コミセン玄関前にて

企画・総務部会 地域を愛し、人がつながるまちづくり



石窯を囲んで（部会員とまさき会の皆さん）

地区自治会行事の基本計画策定及び広報紙の編集を担当しています。
8月17日にまさき会と協同して真崎古墳行灯まつりに向けた準備会（石窯ピザ試作）を行いました。8月31日のまつり当日ではその成果が活かされ、ピザ販売は大盛況でした。

石窯を使った料理は、「わくわくFOODフェスティバル」などの地域で行われるイベントで提供する予定です。ぜひ一度ご賞味ください。

福祉
部会

真崎地区社会福祉協議会

平成25年度定期総会

H25. 4. 21

4月21日(日)真崎コミュニティセンターにおいて真崎地区社会福祉協議会総会が関係者の多数参加により開催されました。この結果、24年度の事業報告及び決算報告並びに25年度の事業計画、収支予算及び会長・副会長の選任について、何れも承認されました。



【25年度役員】

- 会長 野上 紀子
- 副会長 中瀬 恒雄、高田 昌二
- 幹事 柏原 文夫、鈴木八重子
- 堀木欧一郎、高野 久行
- 高橋 厚子、川崎 静子
- 町田 栄治、小田 陽子

ふれあい食事会

毎月第3水曜日

月1回2会場で高齢者をお迎えして食事会を行っています。

真崎コミセンでは、ボランティアの方々が紙芝居、民話の読み聞かせ、リハビリ体操等を行い、交流を深めています。

舟石川三区集会所でも、誕生月の会員による思い出話のほか、月々の行事を通し昔を懐かしんで、大いに盛り上がっております。

両会場とも心づくしの手料理の昼食を歓談しながら一緒に食べて、楽しいひと時を過ごしています。また、終了後は協力員によるミーティングを実施し、反省と次回メニューの検討等を行っています。



真崎コミセンでの食事会の一コマ



舟三集会所での食事会の一コマ



ふれあい協力員視察研修会

H25. 7. 19

7月19日(金)バス2台で総勢62名が被災地であるいわき市薄磯地区を視察しました。

当日はバス内へ被災地案内ボランティア(みんぶく)さんが同乗し、体験を通しての目に見えるような説明を受けました。

薄磯地区は住宅の95%が流失し土台のみの平地となっていました。現場にて下車し、写真パネルを用いての説明にも息をのむものがありました。

最後に光景を記憶にとどめようと、バスごとに被災地の中で参加者を写真に残しました。



薄磯地区で説明に聞き入る参加者



参加者全員で



ふれあい協力員研修会(調理担当者研修)

H25. 8. 9

保健センター講師2名による講話後、ふれあい食事会以外でも役立つ主食から間食までの7品を、ふれあい協力員22名(男性2名を含む)、村社協1名で和気あいあいと手際よく調理しました。各テーブルともすばらしい出来栄で、おいしくいただきました。



調理研修会の開始



研修会で作ったメニュー

保健部会の活動

保健部会では、毎年健康ウォーキングを実施していますが、このほかに今年度はスポーツ吹矢を新たに始めました。吹矢は腹式呼吸を使うため、健康に良いとされています。また、高い運動能力や腕力を必要としないため高齢者も無理なく参加することが出来ます。吹いたときの爽快感も格別です。参加者の評判も良いので、講習会等をこれからも実施していきます。



村小の108階段へ



スポーツ吹矢の講習会

今後の秋季事業予定

★世代間交流会 10月9日

★長寿ふれあい敬老会 11月1日

教育
部会

青少年育成東海村民会議村松支部

平成25年度定期総会



5月23日(木)、真崎コミュニティセンターにおいて、定期総会が開催されました。この結果、24年度の事業報告及び決算報告並びに25年度の事業計画、予算及び支部長・副支部長の選任について承認されました。

【平成25年度役員】

支部長：小泉 光生
副支部長：宮内 加一、中瀬 恒雄、高田 昌二
家庭地域委員会：白石 保、安尾 清志
青少年委員会：遠藤 仁、鈴木 淳子
総務委員会：野上 紀子、江里幸一郎

クリーン作戦

6月29日(土) 参加者総数 約240名

村松小学区通学路付近



今年は、集積場所を3箇所にして実施しました。朝早くからにもかかわらず多くの方に参加していただきました。

おかげさまで、たくさんのゴミが集まりました。これからはゴミのないきれいな街にしていきたいと思います。



ご協力ありがとうございました

キックベースボール大会 (後援事業(子供会育成会主催))

6月8日(土)、9日(日)

学区内大会(村松小学校グラウンド)

優勝：睦ファースト

準優勝：荒谷台フェニックス



学区内大会が6月8、9日に行われ、睦ファーストが優勝しました。

さらに、7月14日(日)に行われた第39回東海村子ども会育成連合会親睦球技大会においても、睦ファーストが優勝しました。優勝旗が村松小学校区に来たのは、本当に久しぶりとのこと。

子供たちの日々の頑張りやチームワークの成果だと思います。

おめでとうございます。



今後の予定

9月28日(土) 釣り大会
12月14日(土) しめ飾り作り・餅つき大会



御礼とお願い

村民会議村松支部の事業につきまして日頃からご協力いただきましてありがとうございます。これらの事業は地区内のみなさまの一世帯300円の会費等で運営されています。会費は随時受付けておりますので、よろしくお願ひします。

窓口 真崎コミュニティセンター ☎283-4477

真崎地区内の花壇

真崎地区内の村道（旧県道）の花いっぱい運動に参加しませんか。植えた後の水遣りや草取りを地域の方に協力していただきたいと考えています。また、村道沿いに新たに花壇を設置していただける方には、苗、肥料、若干の資材を提供したいと思いますので、自治会、真崎コミセンにご相談ください。



①舟三集会所 ②荒谷台公園 ③原電滝坂ロータリー ④もがみ様三角地

大内克様

①②③
それぞれ↓



⑤コミセン古墳群側花壇 建設環境部会
⑥コミセン玄関脇子供会
⑦コミセン調理室前フレッシュ会
⑧やぐら下 建設環境部会

今年も原電の若手ボランティアグループが真崎コミセンのグリーンカーテン用ネット設置やよしず張りを買って出てくださいました。

ありがとうございました。



ネット設置



よしず張り

【編集後記】

今年も地域交流の大きな行事として、「真崎古墳行灯まつり」が盛大に行われました。まつりの中心となる存在は地域活動団体であり、団体名は違っても地域を良くしていきたい志は皆同じです。準備から本番そして後片付けに至るまで、団体の年配者は失敗せぬよう、一度止まって考えてから次の行動に移ります。これは文字通り「正しい」そのものです。まつりを通して先輩から後輩へ、防災を含めた地域力を継承し、発展して行くものと感じました。 [K. I.]

*このたよりは、村の地域づくり推進事業、真崎地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発刊しました。